

(お知らせ)

令和元年5月30日
防衛省

北海道^{おうむ}雄武町における山林火災に係る災害派遣について
(09時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

※下線部は、前回報告からの変更箇所

1. 概要

令和元年5月27日(月)、北海道紋別郡雄武町において山林火災が発生し、消防により消火活動を実施するも鎮火に至らず。このため、27日14時35分、北海道知事から陸上自衛隊第2師団長(旭川)に対して、山林火災の消火活動に係る災害派遣要請があった。

2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 活動部隊 陸自 第2師団司令部(旭川)、第25普通科連隊(遠軽)、第2飛行隊(旭川)、北部方面ヘリコプター隊(丘珠)、第1ヘリコプター団(木更津)
- 空自 三沢ヘリコプター空輸隊(三沢)
- (2) 活動規模 航空機 4機 (延べ15機)
- その他 連絡員(LO)人員6名、連絡員(LO)車両3両
(延べ連絡員(LO)人員22名、延べ連絡員(LO)車両11両)

(3) 主な対応状況

①活動部隊の状況

【27日(月)】

14時35分 北海道知事から第2師団長に対して、山林火災の消火活動に係る**災害派遣要請**。

15時08分 第2飛行隊のUH-1×1機が、空中消火のため駐屯地を離陸(現場到着以降、消火活動を開始)。

【28日(火)】

05時59分 北部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機が、空中消火のため駐屯地を離陸(現場到着以降、消火活動を開始)。

06時45分 第2飛行隊のUH-1×1機が、空中消火のため駐屯地を離陸(現場到着以降、消火活動を開始)。

12時42分 三沢ヘリコプター空輸隊のCH-47×1機が、空中消火のため基地を離陸(現場到着以降、消火活動を開始)。

【29日(水)】

06時48分以降 北部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機及び第2飛行隊のUH-1×1機が、空中消火のため駐屯地を離陸(現場到着以降、消火活動を開始)。

07時03分 三沢ヘリコプター空輸隊のCH-47×1機が、空中消火のため基地を離陸(現場到着以降、消火活動を開始)。

10時35分 北部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機(映像伝送機)が、情報収集のため駐屯地を離陸。

16時43分 第1ヘリコプター団のCH-47×2機が、明日以降の空中消火のため駐屯地を離陸。

【30日（木）】

06時28分 北部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機（映像伝送機）が、情報収集のため駐屯地を離陸。

06時48分以降 北部方面ヘリコプター隊のUH-1×1機及び第2飛行隊のUH-1×1機が、空中消火のため駐屯地を離陸（現場到着以降、消火活動を開始）。

07時00分 三沢ヘリコプター空輸隊のCH-47×1機が、空中消火のため基地を離陸（現場到着以降、消火活動を開始）。

②連絡員（LO）の状況

【27日（月）】

11時05分 第25普通科連隊のLO（人員2名、車両1両）が雄武町役場へ向け、駐屯地を出発（13時30分に到着し、情報収集を開始）。

15時22分 第25普通科連隊のLO（人員2名、車両1両）が北海道オホーツク総合振興局へ向け、駐屯地を出発（17時30分に到着し、情報収集を開始）。

【28日（火）】

引き続き、第25普通科連隊のLO（人員4名、車両2両）が雄武町役場等において情報収集を実施。

06時00分 第2飛行隊のLO（人員2名、車両1両）が北海道オホーツク総合振興局へ向け、駐屯地を出発（09時51分に到着し、情報収集を開始）。

【29日（水）】

引き続き、第25普通科連隊等のLO（人員6名、車両3両）が雄武町役場等において情報収集を実施。

【30日（木）】

引き続き、第25普通科連隊等のLO（人員6名、車両3両）が雄武町役場等において情報収集を実施。

(4) 活動実績

日付	散水量	散水回数
5月27日（月）	約 2 t	4回
5月28日（火）	約29 t	38回
5月29日（水）	約39 t	32回
合計	約70 t	74回